

病害虫発生予察情報

4月月報

平成13年5月10日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2001年 4月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	19.4	3.4	7.1	0.3	13.1	1.6	0	0	80.2	146
中旬	22.2	4.4	10.9	2.6	16.6	3.5	5	11	77.4	144
下旬	18.5	-1.9	9.1	-1.4	13.8	-1.6	29	83	46.1	82
平均	20.0	1.9	9.0	0.5	14.5	1.2				
合計							34	28	203.7	129

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・中旬は平年より高く、下旬は平年より低くなった。

降 水 量：上・中旬は平年に比べきわめて少なく、下旬になり平年並となったが、月の降水量は少なかった。

日照時間：上・中旬は平年より多く、下旬はほぼ平年並であった。

<天候概況>

上旬：当初晴れの日が多かったが、3月下旬に引き続き寒気の影響を受け気温は低くなった。

中旬より低気圧や前線の影響を受け気温は高くなり、5月上・中旬並の気温となった。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日が多く、気温は高くなった。末には南岸の低気圧通過のため降水量は少なかったが降雨があった。20日には今年初めての夏日となった。

下旬：南岸を低気圧が次々と通過したため天気は周期的に変化し、雨の日もあった。気温は平年より低い日が多く、末には3月下旬並の寒さとなった。

2 作物生育概況

(1) 野 菜 類

果 菜 類：トマト等の苗及び施設トマトの生育はほぼ順調であった。3月末に霜害の被害に遭ったスイートコーン、エダマメでは生育の遅れや芯止まり(エダマメ)がみられ影響が広がっている。

葉根菜類：施設、露地のコマツナ、ハウレンソウの生育はほぼ順調であった。雨が少なく乾燥気味に経過したため、キャベツの生育は遅れ気味であった。ダイコン、カブの生育は概ね順調であった。

(2) 果 樹

- ウ メ：着果の程度は平年を下回り、着果量は少なかった。
- ナ シ：開花期は昨年より早く、平年より7～10日早かった。
- ブドウ：発芽期は昨年より早く、平年より7～10日早かった。
- カ キ：発芽期が平年より早く、凍霜害を受けた品種がみられた。
- キウイ：発芽期が平年より早く、凍霜害を受けた品種がみられた。

(3)茶 樹

萌芽期は平年に比べ3日早かった。4月23日に晩霜害があり一部地域で被害があった。

3 病害虫の発生概況

(1)イネ・ムギの病害虫

ムギクビレアブラムシ < やや多 > 発生はやや多かった。

(2)果樹の病害虫

ナ シ

- 赤星病 < 少 > 発生は少なかった。
- アブラムシ類 < やや多 > 発生はやや多かった。
- ハマキムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

ウ メ

- アブラムシ類 < やや多 > 発生はやや多かった。
- カイガラムシ類 < やや多 > 発生はやや多かった。
- オビカレハ < やや多 > 発生はやや多かった。

カ キ

カキクダアザミウマ < 少 > 発生は少なかった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ < 発生時期：やや早 発生量：多 >
 フイロモントラップで4月第3半旬に誘引された誘殺数は1998年以後最も多かった。

(3)茶樹の病害虫

カンザワハダニ < 並 > 発生は平年並であった。

(4)野菜の病害虫

ジャガイモ

ニジュウヤホシテントウ<山間地域多> 全般的に発生は平年並であったが、山間部で発生が多かった。

トマト(施設)

- 灰色かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。
- 葉かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。
- オンシツコナジラミ < やや少 > 発生はやや少なかった。
- アブラムシ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。
- マメハモグリバエ < やや少 > 発生はやや少なかった。

アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ		
アブラムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
キャベツ		
菌核病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 一部平年並 >	日野市の一部で平年並の発生があったほかは、各地とも発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かったほか、一部地域で発生の多い圃場が認められた。
コマツナ		
白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヤサイゾウムシ	< 並 >	発生は平年並であった。
ナモグリバエ	< 並～やや多 >	発生は平年並～やや多かった。
カブラハバチ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
モモアカアブラムシ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギ		
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
レタス		
ナモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キュウリ(育苗)		
タネバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ワタアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ナス(育苗)		
ワタアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ナミハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
マメハモグリバエ	< 並～やや多 >	発生は平年並～やや多かった。
マルトビムシ類	< 一部やや多 >	全般的に発生は平年並であったが、一部地域のレタス、コマツナなどで発生はやや多かった。

(5)花きの病害虫

キク		
ナモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ガ・ベラ・ペチュニア・マリ・ゴールド・ダリア(施設)		
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。

花き共通の病害虫

灰色かび病 < 少 > 発生は少なかった。
ミカンキイロアザミウマ < 少 > 発生は少なかった。
ハダニ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。
アブラムシ類 < やや多 > 各種花き類で発生がやや多かった。

(6) 植木の病害虫

特記事項なし

(7) 島しょの病害虫

特記事項なし

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ
<http://www.taes.metro.tokyo.jp/boujo>

病害虫の発生予察情報，発生状況，防除方法
などをお知らせしています。